

あしたか 愛鷹連峰の冬山登山は要注意!!

☎ 消防本部警防課 55-2856

愛鷹連峰の冬山登山は、悪天候、急激な気象の変化など特に注意が必要です。登山する際は、次のことを心がけ安全に登山しましょう。

朝早く出発し、早目に下山しましょう。

経験のすぐれたリーダーなどと行動しましょう。

崩壊が激しいため装備は万全にしましょう。

登山者カードを必ず提出しましょう。

ぜん息児水泳教室

☎ 保健福祉センター 64-8991

と き 4月～7月の水曜日
18:20～20:00 計16回

ところ 富士総合運動公園温水プール

対象 平成3年4月2日～平成10年4月1日に生まれた、市内在住の気管支ぜん息児童(主治医の診断書と保護者の送迎、見学が必要)

定員 80人(応募者多数の場合は抽せん)

申し込み 2月24日までに、はがきに郵便番号・住所・参加児童名・性別・生年月日・保護者名・電話番号を書いて、〒416-8558 保健福祉センター「ぜん息児水泳教室係」へ

介護をしている人の リフレッシュ講座

☎ 保健福祉センター 64-8993

と き 2月24日(月) 13:30～15:30
(リフレッシュ体操、情報交換など)

3月5日(水) 13:30～15:30

(アロマセラピー、情報交換など)

3月12日(水)または26日(水) 13:30～
(個別相談、骨密度測定)

ところ フィランセ西館

定員 20人(応募者多数の場合は抽せん)

受講料 無料

申し込み 2月20日までに電話で保健福祉センターへ

ぜん息講演会

☎ 保健福祉センター 64-8991

と き 2月22日(土) 13:30～16:00

ところ フィランセ西館4階ホール

テーマ 気管支喘息の増悪要因とその対策

講師 美濃口健治さん(昭和大学医学部第一内科)

受講料 無料

申し込み 2月19日までに電話で保健福祉センターへ

平成15年度 「ことばの相談室」利用者募集

☎ 障害福祉課 55-2761

ことばに関して何らかの障害を持つ養護学校・学級に通う児童・生徒を対象に、コミュニケーションの手段を獲得することを目的に募集します。

と き 4月1日～平成16年3月31日
毎週火・水・木・土曜日 10:00～17:00

ところ フィランセ東館2階

定員 50人(先着順)

費用 無料(1人月2回まで)

募集期間 2月20日～3月14日

申し込み 直接または電話で障害福祉課へ

産休・育休明けによる 児童の保育園入園予約

☎ 児童福祉課 55-2762

産後休暇、育児休業を受ける人を対象に、その休暇が明けて平成15年度中に職場復帰するとき、家庭で保育できない児童の入園予約を受け付けます。

受付期間 3月3日～10日

受付場所 市役所3階児童福祉課

持ち物 保育所入所申込書・就労証明書(児童福祉課、各保育園で配布) 母子手帳など

フィランセ福祉相談室の相談業務時間の延長

市民ニーズにこたえるため、試行的に相談業務時間の延長を実施します。



試行実施期間 2月17日～5月29日

実施曜日と時間 毎週月・木曜日 19:00まで(祝祭日は除く)

☎ 保健福祉センター 64-3294

環境シリーズ ⑤③

2月は省エネルギー月間です

2月は「省エネルギー月間」です。産業分野では、2度にわたるオイルショックを克服してきたため、30年前と比べ、エネルギー消費量はほとんど変わっていないのに対し、家庭や運輸部門のエネルギー消費量は、大きく伸びています。

冬場は暖房のため、灯油やガスなどの使用量が多くなります。省エネルギーは我慢、節制というイメージがありますが、21世紀における新しいライフスタイルとして次のことを取り入れていきましょう。

暖房の温度(冬は20以下に設定)に注意し、不必要な暖房はやめましょう。

入浴や洗顔の時などは水を流しっぱなしにするのをやめましょう。不必要なテレビのつけっぱなしはやめましょう。

電気製品の主電源は入れっぱなしにせず、小まめに消しましょう。

冷蔵庫、洗濯機、掃除機などの電化製品を効率的に使用しましょう。

炊飯ジャーはできるだけ保温機能を使わずに、必要なときに温めるようにしましょう。

人のいないところの照明は消しましょう。

近くへ出かけるときは、自動車を使わずに、徒歩や自転車の使用を心がけましょう。

停車中の自動車のエンジンはとめましょう。

⑩買い物は必要な分だけ購入し、過

剰な包装はやめてもらうようにしましょう。

家族団らんの時間をふやせば、空いた部屋の照明や暖房は必要なくなり、まさに省エネになります。

電気は正しく上手に使いましょう。



問い合わせ ☎ 環境保全課 55-2776